

12年夏市販AVNの紹介

Introduction of 2012 Summer Models of AVN for Japanese Market

永元 覚 Satoru NAGAMOTO
中野 雅彦 Masahiko NAKANO

1

はじめに

国内市販市場は、ますます競争が激しくなっており、その中でECLIPSEは他社との差別化を図った商品を投入し、売上拡大やシェアアップを狙っている。今回の2012年ECLIPSE夏モデルは、業界最大級の「9型大画面」、市販初の家族全員で楽しめる「クルマでDS」に対応したAVNを中心に6モデルを投入。本文では、各モデルの特長機能を中心に商品概要を述べる。

2

背景

国内市販の動向は、市場は台数ベースで横ばい傾向にある一方、ナビのコモディティ化により単価下落が進行している。その結果、市販市場においても、各社は車とのマッチングを追求した“大画面”や“純正品と遜色ない商品取付後の見栄え”を差別化アイテムとして訴求できる商品を投入し始め、ニーズが高まりつつある。当社は車載機メーカーとして『ドライブをもっと楽しく、アクティブに。』をコンセプトに、車室内での快適性やカーナビゲーションの利便性などで他社との差別化を図ってきた。小学生の親子を対象とした当社独自の調査で、90%以上の親が「渋滞でもイライラ感のない車内」や「退屈しない車内」を望んでおり、一方70%の子供が「長距離ドライブが退屈」、80%以上の子供が「渋滞時、することがなく暇」と感じているという結果が出ており、このような背景から、親子共に車内で楽しめてドライブ中の退屈を解消する機能の開発・商品化を行った。

Liteシリーズは、2008年10月発売以来、お客様より大好評である「カンタン操作」や「使いやすいユーザーインターフェイス」を軸に年々進化させてきている。今回は、『高画質』と『案内機能の充実』をキーワードに商品開発を行った。次章にて、12年ECLIPSEラインナップを紹介する。

3

12年夏ECLIPSEラインナップについて

今回、「Zシリーズ」で2モデル、「Vシリーズ」で2モデル、「Liteシリーズ」で2モデルの、計6モデルを投入した。各シリーズの商品は、以下の通り。

(1) Zシリーズ

■AVN-ZX02i：9型ワイドVGAディスプレイ搭載、4チューナ／4アンテナ フルセグ内蔵、DVDビデオ対応、Bluetooth®無線技術を搭載、「クルマでDS」対応
※別途、車種別専用取付キットの購入が必要

■AVN-Z02i：7型ワイドVGAディスプレイ搭載、4チューナ／4アンテナ フルセグ内蔵、DVDビデオ対応、Bluetooth®無線技術を搭載、「クルマでDS」対応

(2) Vシリーズ

■AVN-V02BT：7型ワイドVGAディスプレイ搭載、4チューナ／4アンテナ フルセグ内蔵、DVDビデオ対応、Bluetooth®無線技術を搭載

■AVN-V02：7型ワイドVGAディスプレイ搭載、4チューナ／4アンテナ フルセグ内蔵、DVDビデオ対応

(3) Liteシリーズ

■AVN112MBC：7型ワイドVGAディスプレイ搭載、ワンセグ内蔵、バックアイカメラ同梱

■AVN112M：7型ワイドVGAディスプレイ搭載、ワンセグ内蔵

12年夏ECLIPSEは、ハイエンドモデルからエントリーモデルの幅広い価格帯で、お客様に満足頂ける商品を提供する。次章で、12年夏モデルの特長機能について説明する。

4

12年夏モデル 特長機能について

(1) Zシリーズの特長機能について

■9型ワイドVGAディスプレイ

今回採用した9型VGAディスプレイは、7型VGAディスプレイ比で約1.8倍拡大。これにより、ナビゲーション機能では、操作ボタンや文字情報が大きく表示され、また、一画面に表示される地図の表示領域も拡大。運転中に地図情報を確認しやすくなり、安全性も大幅にアップ。一方、AV機能では地デジやDVDなどの映像を大画面で楽しめ、快適性向上にも寄与している。

■「クルマでDS」

ニンテンドー DS[®]とカーナビゲーションをBluetooth[®]無線技術を利用して接続。カーナビゲーションへは、クイズの問題や回答などの音声データを、カーナビゲーションからニンテンドー DSへ自車位置の情報と簡易地図データを送信。車両の進行に合わせてニンテンドー DS画面に表示された自車位置マークも動くので、お子様がクイズを探すのも簡単に探し出せ、家族との会話に繋げるコミュニケーションツールとして期待できる機能である。

■地図スクロールの新しい操作方式

今回は従来のワンタッチで地図スクロールする操作に加え、画面上で指を動かして操作する地図スクロール方式も採用。昨今のスマートフォンの普及により、普段使い慣れているスマートフォンと同じ感覚で地図をスクロールでき幅広い年代で馴染みのある操作感を実現した。

■Driview (iPhoneアプリ連携の新サービス)

AVN-F01iより搭載した『iPhoneアプリ連携』の新しいサービスとして提供。今回のアプリは、iPhoneのカメラで走行中の風景を撮影し、その画面上に「次の案内地点までの残距離および、右左折の方角」、「目的地の方角」などを重畳して表示。ナビ連携時は、地図とアプリ画面の同時表示が可能であるため、よりわかりやすい案内を提供することが可能である。また、iPhone単体で使う場合は、動画撮影や静止画撮影機能も搭載しているため、ドライブ中に気に入った風景などがあった場合に思い出として記録することも可能である。実用性とエンタメ性を両立させたアプリケーションサービスである。

(2) Liteシリーズの特長機能について

■7型ワイドVGAディスプレイ

VGAディスプレイの採用により、従来のQVGAディスプレイから高精細化を実現。道路や文字、施設アイコンなどの輪郭もより滑らかさを実現。また、緑地や河川など水系もより鮮やかな色合いで表現しているため、地図全体の見栄えが向上し、より見やすい地図を実現した。

■細街路案内

従来モデルでは、細街路（道幅5.5m未満）を案内対象道路から外していたため、目的地が路地裏の場所にある場合などでは目的地のかなり手前で音声案内が終了してしまうケースも多々あり、お客様からの改善要望も非常に高かった。今回のモデルより、細街路も案内対象道路に格上げし、目的地の直近まで音声案内を実現。これにより、目的地がわかりにくい場所でも目的地の直近までしっかりナビゲートするので、ナビゲーション本来の利便性を大幅に向上することができた。

※ニンテンドー DS・ディーエス/DSは任天堂の商標または登録商標です。

※Bluetooth[®]およびBluetoothロゴは米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

筆者紹介



永元 覚
(ながもと さとる)
CI技術本部技術三部チーム
リーダー



中野 雅彦
(なかの まさひこ)
CI技術本部技術三部